

ハワイ國誠会創立六十周年に寄せて

宏升流吟詠総本部宗家 海老澤宏升

ハワイ國誠会創立六十周年、大変おめでとうございます。

私の初めての渡米は 1973 年 6 月の 46 年前で、サンフランシスコからロサンゼルス、そしてハワイに渡り帰国致しました。それは國誠会とのご厚誼が始まった年月でもあります。その年月の間、ロサンゼルス、サンフランシスコ、シアトル、ハワイ、バンクーバーで國誠会大会、各種公演等で國誠会の皆様の暖かい歓迎を受けました事は生涯の宝物であります。

特に同年代である羅府國誠会の小野木先生、ハワイ國誠会の大城先生との 40 数年に及ぶ長い長いお付き合い、そして國誠会会員の皆様のご協力が有ったからこそ、日本、米国との吟詠交流が出来ているのだと思います。

全日本、全米国の國誠会の皆様の団結力はどこから生まれるのでしょうか？ 先代宗家・荒 國誠先生の教えの賜なのか、二代目宗家の誠実さが、会員の皆様の団結を強固にしているのか？ いずれにしても凄い団結力であると思っています。

数年に数回ですが國誠会会員の皆様とお会いする機会が有りますが、一朝一夕ですぐに打ち解けられる吟友感覚を大事にしたいと思っています。

本年のハワイ國誠会創立 60 周年には人数は少ないのですが 6 名参加させて戴くことになりました。また、江口先生には懇切丁寧に参加のご案内を戴き、感謝申し上げます。

そしてハワイ國誠会の益々のご発展をご祈念申し上げ、私の祝辞と

させ戴きます。